



コース	番号 17 産業用ロボット（教示）特別教育Ⅱ ～多関節、円筒座標ロボット使用～		
担当講師	電子・電子システム系 教授 満永 浩一 准教授 中畑 和	定員	8名
日程	12/2(土)・3(日) 【全2日】	時間	9:00 ~ 16:00
受講料	3,600 円	受講室	研究棟1F メカトロニクス実験室 研究棟2F 自動制御実習室
テキスト	1,980 円	書名	産業用ロボットの安全必携 —特別教育用テキスト— 改訂第4版 著者：中央労働災害防止協会 出版社：中央労働災害防止協会
準備物	筆記用具		
受講対象	産業用ロボットの教示等に携わる予定の方、又は産業用ロボットに係わる関係者の方		
使用機器ソフト	使用ロボット：ファナック社製産業ロボット LR-Mate200i デンソー社製産業ロボット CS-4130A		
コース概要	産業用ロボットの教示業務に関わるには労働安全衛生法により、特別教育の実施が義務づけられています。学科教育と産業用ロボットを用いた実技教育を行い、特別教育修了証を発行します。 注：教示の実務につきましては、メーカーにお問い合わせください。		

■カリキュラム

	科目	範囲	受講風景
1 日 目	学科 産業用ロボットに関する知識	産業用ロボットの種類 各部の機能及び取扱の方法	
	学科 関係法令	産業用ロボットの種類 各部の機能及び取扱の方法	
	実技	産業用ロボットの操作の方法 産業用ロボットの教示等の作業の方法	
2 日 目	学科 産業用ロボットの教示等の作業の方法 作業に関する知識	教示等の作業の方法 教示等の作業の危険性 関連する機械等との連動の方法	
	実技	産業用ロボットの操作の方法	
	実技	産業用ロボットの教示等の作業の方法	

■セミナー受講者の声

- ・基本操作は同じだと思うので、どのロボットが対象でも、今回学んだことが活きると思う。
- ・ティーチングに早速、活かしたいです。

お問い合わせ	大分県立工科短期大学校 企業連携・交流室 〒871-0006 大分県中津市東浜407-27 TEL：0979-23-5500 FAX：0979-23-7001 Eメール：skillup@oita-it.ac.jp
--------	--